



# THE FACE 03

## Tatsuya Ariyoshi

Photo\_Sakuratani Tatsuya  
text\_Kawashima Katsumi

# 有吉辰也

# 頂点の向こう側

頂点を知ったからこそ見えた更なる目標。本当の「強さ」を追い求めるために、彼は再び挑戦をはじめた。

「特に話すこと無いですけどね笑彼の隠す柔らかな空気感は、数々のタイトルでレース界を凌駕するトップレーサーとしての貫禄を感じさせない。ずっと昔に初めて行ったオートレース場でのレースは覚えていますが、純粹に格好良かった。だからとにかく学校が嫌いだっただけ時代は、授業中ずっとマシンの落書きとか友人と自作の出走表で結果予想とかばかりでした笑野球選手「バンドマン、パーテンダー」など様々な夢を語った青春ではあった。だが彼の根底には常にある想いがあったのだから、気付けば一冊の授業ノートがオートレースの事で一杯になっていた。まさか自分がオートレーサーになるとは思わなかったですよと笑う彼のデビューは20歳。この年の優秀新人選手賞を皮切りに、レーサー界の登竜門を一気に駆け上がる。当時は今まで見てた速い選手の走りや乗り方をイメージして、自分の感覚が活きた時期でした。ただケガで一生に一度の新人王決定戦に出られなかったのは悔しくて。この悔しさには「レーサーとしての自我」という重みを感じました」

その想いが彼の潜在能力を發揮させたとしても言うべきか、復帰を境に飯塚の記念レースに始まり、数々の栄光へと躍進。08年には初のSG制覇を遂げ、その姿は再び憧れの眼差しに染まる。しかし優出記録19回を迎えた頃からの自己評価は低く、「どうした有吉どのファンの不安の波も広がる。逃げて勝つスタイルで賞を獲得につれて勝利のビジョンに物足りなさを感じて。そこで抜いて勝つことが出来たらという新しい目標が見えたんです。新たな武器を作る姿勢で、今はひたすら整備や乗り方の試行錯誤。ニュー有吉完成の手応えを早く感じたいですね勝利を掴んでこそ見た更なる可能性への道しるべ。マシンを操る彼の姿は、確かにまだ栄光への旅路を辿っていた。

1976年3月17日、福岡県嘉麻市出身。25期・飯塚所屬。圧倒的なスタートが持ち味。SGレース連続優勝戦出場記録19回の記録も持つ。166.3cm、49.9kg



【オートレース史上初、同日リベンジ戦に有吉選手出場予定】  
7/5~8のにしてつ杯サマーファイトで、オート史上初となる1日に2回同じ選手が同じ競走車で出走する「同日リベンジ戦」を開催。このレースに有吉選手が出演。詳しくは下記まで。

### TOPICS\_01

7/5 金 にしてつ杯 サマーファイト  
7/8 日 【当日リベンジ戦】

#### Main Race

史上初！同番組が1日に2回！

開催中、オートレース史上初となる同じ選手同士が同じ競走車で1日に2回出走する、当日リベンジ戦を開催！出場予定選手は有吉辰也(飯塚)、森且行(川口)、青山周平(船橋)、角南一如(山陽)など計16名。オートレースがつくる新たな歴史の目撃者に！



有吉辰也



青山周平



森且行

#### リベンジ戦！

- 7/5・6 ▶ 予選レース / 6R・12R が同番組(同一選手)!
- 7/7 ▶ 順位決定戦レース / 6R・12R が同番組。
- 7/8 ▶ 優勝決定戦レース / 5R・11R が同番組。

#### 2回乗りレース出場予定選手 Member

《飯塚》有吉辰也・重富大輔・松尾隆広・櫻木公和・占部健太  
《船橋》西原智昭・青山周平・梅内幹雄・落合淳  
《川口》森且行  
《山陽》角南一如・西村龍太郎・穴見和正・小関勝治・池浦一博・山本智大



飯塚市鯉田 147  
●http://www.iizuka-auto.jp/(PC)  
TEL.0948-22-1153

